

令和3年3月26日



問い合わせ先
第一管区海上保安本部
海洋情報部海洋調査課長 渡辺 康顕
TEL 0134-27-0118 (内線 2530)

海水観測（統計資料）の平年値の更新について

～ 海水観測 30 年統計を公表 ～

第一管区海上保安本部では、1991～2020 海水年^{*}の観測値による新しい平年値を作成しました。（海水観測 30 年統計の作成）

新平年値は現平年値と比べ、港内結氷、流氷とも多くの地点で初日の遅れ、終日の早まりが認められたほか、期間・日数・氷量についても減少しています。

※海水年：前年 12 月～当該年 4 月末頃のシーズン終了まで（例 2020：2019 年 12 月～2020 年 4 月）

○平年値の更新と種類

海水にかかる平年値は、西暦年の末尾が 1 となる年にその直前 30 年間の観測結果をもとに作成した値で 10 年毎に更新しています。平年値は世界気象機関の技術規則により 30 年間の観測値を用いることになっています。

今般、1991～2020 年の間に観測した、稚内、紋別、網走、羅臼、根室、花咲の各事務所の観測結果をもとに 30 年統計をとり、新しい平年値を作成しました。

2021～2030 年の 10 年間は今回更新した平年値を使用します。

平年値の種類は、上記管内 6 事務所で実施している沿岸観測（目視観測）のうち、港内結氷、港内結氷による航行障害、流氷、流氷による航行障害、これらの初日、終日、期間、日数及び全氷量となっています。

○新平年値と現平年値との比較

上記平年値の種類のうち、別紙のとおり流氷に関する初日、終日、期間、日数をみると、新平年値は現平年値と比べ、流氷の初観測を示す流氷初日で紋別と花咲が現平年値と同じであったほかは、流氷の最後の観測日である流氷終日、初日から終日までの全日数を表す流氷期間、期間中に流氷を観測した流氷日数が各地点全てで減少しています。

○海水観測 30 年統計の公表

「海水情報センター」（第一管区海上保安本部 Web ページ）

URL <https://www.1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/1center.html>



新しい海水観測統計値（海水 30 年統計）は「海水関係資料」の「海水統計資料」に掲載。

○沿岸観測平年値（流水）の比較

流水初日：各地点における視界内の海面に、初めて流水が見えた日

流水初日	統計期間	稚内	紋別	網走	根室	花咲	羅臼（参考）
現平年値	1981-2010	2月14日	1月28日	1月24日	2月13日	3月4日	2月7日
新平年値	1991-2020	2月20日	1月28日	1月26日	2月15日	3月4日	2月10日
比較	—	6日遅れ	—	2日遅れ	2日遅れ	—	—

流水終日：各地点における視界内の海面に、流水が見えた最後の日

流水終日	統計期間	稚内	紋別	網走	根室	花咲	羅臼（参考）
現平年値	1981-2010	3月9日	3月28日	4月1日	3月24日	3月20日	4月5日
新平年値	1991-2020	3月3日	3月21日	3月28日	3月21日	3月19日	4月2日
比較	—	6日早い	7日早い	4日早い	3日早い	1日早い	—

流水期間：初日から終日までの全日数（期間中に流水を観測していない日を含む）

流水期間	統計期間	稚内	紋別	網走	根室	花咲	羅臼（参考）
現平年値	1981-2010	11(24)	60	68	32(40)	10(17)	58
新平年値	1991-2020	5(12)	53	63	31(35)	8(17)	52
比較	—	6日減少	7日減少	5日減少	1日減少	2日減少	—

※表中の（）内は、流水を観測した年数が30年に満たない場合、観測した年数のみの平均値を参考に示す

流水日数：初日から終日までの期間で流水を観測した日数

流水日数	統計期間	稚内	紋別	網走	根室	花咲	羅臼（参考）
現平年値	1981-2010	5(10)	41	52	23(29)	6(10)	36
新平年値	1991-2020	2(4)	32	45	20(23)	4(9)	27
比較	—	3日減少	9日減少	7日減少	3日減少	2日減少	—

※表中の（）内は、流水を観測した年数が30年に満たない場合、観測した年数のみの平均値を参考に示す

○各地点における流水に関する初日、終日、期間、日数の変化概要

稚内：流水を観測した年数が14年から12年に減少し、初日の遅れ、終日の早まり、期間・日数は減少

紋別：流水を観測しない年はなく、初日は変わらず、終日の早まり、期間・日数は減少

網走：流水を観測しない年はなく、初日の遅れ、終日の早まり、期間・日数は減少

根室：流水を観測した年数が24年から26年に増加し、初日の遅れ、終日の早まり、期間・日数は減少

花咲：流水を観測した年数が17年から15年に減少し、初日は変わらず、終日の早まり、期間・日数は減少

羅臼：流水を観測しない年はなく、初日の遅れ、終日の早まり、期間・日数は減少

現平年値は、1981-2007年から算出しているため、参考とする

2008年以降は平日のみの観測であるため、参考とし比較値は算出しない